

Matrox DualHead2Go



ユーザーマニュアル



ご注意

本製品の内容の一部または全部を無断で転用することを禁止いたします。
この製品の仕様およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更されることがあります。
記載された各商品名等は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意



警告

以下の事項を無視し、誤った取扱いをすると、火災や人身事故になる可能性があります。

お客様ご自身で本製品を修理・改造しないで下さい。火災、感電の原因になります。
煙が出る、異臭がするなど異常が発生した場合は直ちに本製品及び周辺機器（PCやモニタ等）の電源を切り、使用を中止して下さい。異常な状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。
内部に水、異物等が入った場合やキャビネットを破損した場合は使用を中止して下さい。感電の原因になります。



注意

以下の事項を無視し、誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があります。

油煙、湯気、湿気、埃の多い場所に放置しないで下さい。また、これらに起因する破壊を防止するため、本製品を設置・保管・運搬等する場合には十分にご注意下さい。直射日光にあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しないで下さい。内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。
本製品を床面に放置しないで下さい。踏みつけて破損やけがの原因になります。
本製品を長時間使用した場合、内部電気回路の動作に伴う発熱により表面が高温になります。故障ではありませんが、通常よりも異常に熱くなった場合は直ちに本製品及び周辺機器（PCやモニタ等）の電源を切り、使用を中止して下さい。

VCCI 適合基準について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取扱いをしてください。

目次

ご注意	3
安全上のご注意	3
ソフトウェアの品質保証	7
ソフトウェアのサポートについて	7
保証規定	8
1. はじめに	9
2. Matrox DualHead2Go の特長	9
3. パッケージ内容	9
4. 動作環境	11
5. DVD-ROM について	11
6. DualHead2Go インストール手順	12
6-1. モニタの解像度を設定する	12
6-2. システムのシャットダウン	12
6-3. DualHead2Go の接続	12
DualHead2Go アナログ版	13
DualHead2Go デジタル版	15
DualHead2Go デジタル SE	17

DualHead2Go Display Port 版	19
マルチ GXM サポート for DualHead2Go	22
6-4. USB ケーブル接続の確認	24
6-5. ソフトウェアのインストール	24
7. ソフトウェアのアンインストール	26
8. Matrox PowerDesk の概要	27
8-1. Matrox PowerDesk メインメニュー	27
8-2. Multi-Display Setup	28
マルチ GXM サポート for DualHead2Go	30
8-3. Desktop Management	32
8-4. Keyboard Shortcuts	32
8-5. System Settings	32
8-6. Administrator Options	33
8-7. Help and Troubleshooting	33
8-8. About	33
9. トラブルシューティング	34
10. 製品情報	38
< 使用上の注意 >	39

***ソフトウェアの品質保証**

弊社は、ソフトウェアの品質に関して以下の事項に限り保証させていただきます。
その他の保証内容につきましては、保証書をご覧ください。

ソフトウェアが入っている DVD-ROM に欠陥がないこと。

ソフトウェアが DVD-ROM に正しく記録されていること。

ソフトウェアが実質的にマニュアル等のドキュメントの記述の通り機能すること。

以上の保証はソフトウェアおよびマニュアル等の全てのドキュメントに関する唯一の保証であって、弊社は明示・黙示を問わず、また、商品性の黙示の保証および特定目的への適合性に限らず、一切の保証をいたしません。

また弊社は、ソフトウェアの使用、データの消失等によりお客様および第三者が被った必然的、特別、間接的あるいは偶発的な損害について一切の責任を負わないものとします。

ソフトウェアのサポートについて

本製品にはドライバソフトウェアのほかにアプリケーションソフトウェアが同梱されている場合がありますが、それらのソフトウェアはすべてバンドル製品です。

これらのバンドルソフトウェアにつきましては、弊社およびMatrox社ではサポート対象外とさせていただいております。したがって、お問い合わせ等をご遠慮下さい。

保証規定

1. 本製品の保証期間はご購入後1年間です。保証期間内の製品の不具合につきましては、無償で修理または代品と交換をいたします。但し、保証期間内においても次のような場合は有償となります。また、修理等をいたしかねる場合があります。

保証書の提示がない場合

保証書の必要事項の未記入、および内容を改変された場合

ご購入日が確認できる領収書等のご提示がない場合

ご購入後の輸送および移動中における落下、衝撃などお客様のお取扱いに起因して発生した故障、損傷の場合

火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、異常電圧等による故障、損傷の場合

ご使用時の不備、あるいは本製品が接続されている他の機器に起因した故障、損傷の場合

弊社以外で本製品の修理、調整、および改造をされた場合

製品内のマニュアル等のドキュメントに記載されている使用方法、ご注意に反する使用や取扱いに起因して発生した故障、損傷の場合

特定のハードウェア/ソフトウェアでの動作の不具合（いわゆる相性）の場合

本製品を第三者に譲渡した場合

保証書を紛失等した場合、再発行はいたしませんのでご注意ください。

弊社は、本製品の故障またはその使用によって生じた直接または間接の損害についての責を負わないものとします。

本製品は、全てのPC/AT互換機での完全な動作と互換性を保証するものではありません。

2. 本保証で提供するサービスは、修理または、代品との交換についてのみであり、それ以外のサービス（故障解析や代替品の貸出、代替品の先行出荷等）は理由の如何を問わず行わないものとします。
3. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社は使用または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む）に関して、一切の責務を負わないものとします。
4. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼はお受けしておりません。

1. はじめに

このたびは弊社の Matrox DualHead2Go をご購入いただき誠にありがとうございます。Matrox DualHead2Goは、Matrox社が独自に開発した外付けのマルチモニタ対応拡張モジュールです。対応のグラフィックスハードウェアの出力ポートに接続することで簡単に2画面のマルチモニタ環境を構築することが可能です。従来のグラフィックスボードのように筐体を開けて増設する必要がありませんので、ハードウェアの専門知識がない方でも簡単にセットアップが行え、且つ作業に伴う故障などのリスクを回避することができます。また、オフィス等で多数のPCにセットアップする際の時間的なロスを大幅に軽減します。2画面の広いデスクトップ環境は、ゲーム、クリエイティブ、ビジネスなど様々な分野でマルチモニタの新たな可能性を広げる製品です。

2. Matrox DualHead2Go の特長

Matrox社が独自に開発したボードの増設が必要ない外付けタイプのマルチモニタ対応拡張モジュール

持ち運び可能な手のひらサイズのコンパクトな筐体

互換性のあるグラフィックスハードウェアの出力に接続するだけの簡単なセットアップ

3840 × 1200、3840 × 1080、2560 × 1024、2048 × 768 の各解像度をサポート

(型番及び組み合わせるグラフィックスハードウェアにより設定可能な解像度が異なります。)

現在、ご使用のPCのグラフィックスハードウェアをそのまま利用し、グラフィックスハードウェアのパフォーマンスを最大限生かす為、無駄のないアップグレードが可能

マルチGXMサポート - 同一型番のDualHead2Goを2台接続することで、4画面までのマルチモニタ出力に対応

(互換性のあるシステムに限ります。詳細については、22ページをご覧ください。)

3. パッケージ内容

DualHead2Go アナログ版 < 型番 : D2G/A/USB >

Matrox DualHead2Go アナログ版本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15 ケーブル)	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

DualHead2Go デジタル版 < 型番 : D2G/D > ¹

Matrox DualHead2Go デジタル版本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (Dsub15 to Dsub15 ケーブル)	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

DualHead2Go デジタル SE < 型番 : D2G/DSE >

Matrox DualHead2Go デジタル版 SE 本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (DisplayPort to DisplayPort ケーブル)	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

DualHead2Go DisplayPort 版 < 型番 : D2G/DP > ²

Matrox DualHead2Go DisplayPort 版本体	/ 1
Matrox 入力ケーブル (DisplayPort to DisplayPort ケーブル)	/ 1
Mini DisplayPort to DisplayPort アダプタ	/ 1
USB ケーブル	/ 1
保証書	/ 1
DVD-ROM	/ 1

1 アナログ入力モニタと接続する場合、別途、DVI-Dsub15 変換コネクタが必要です。

2 DVI 入力モニタと接続する場合、別途、DisplayPort-DVI 変換ケーブルが必要です。

*この他に英語版添付品が同梱されている場合があります。

*カスタマーサポートについては、保証書をご覧ください。

4. 動作環境

1 つ、または、2 つの VGA 出力、または、DisplayPort 出力端子を装備した
PC / AT 互換機 ¹

1 つ、または、2 つの電源供給可能な USB ポート

DVD-ROM ドライブ（デバイスドライバをインストールするため）

Windows XP、Windows Vista、Windows7、Windows Server2003

Windows Server2008（32bit / 64bit 両対応）

DualHead2Goと接続可能なモニタ ²

- 1 互換性のあるシステムに限ります。互換性のないシステムで使用した場合、正常に動作しません。詳細については下記のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.matrox.com/graphics/en/support/compatibility/gxm/home/>

- 2 接続するモニタは同性能・同仕様のものを推奨します。本製品がサポートする解像度・リフレッシュレートについては「10. 製品情報」（38 ページ）をご覧ください。

* 弊社は、告知なしに製品仕様を変更する権利を有します。

5. DVD-ROM について

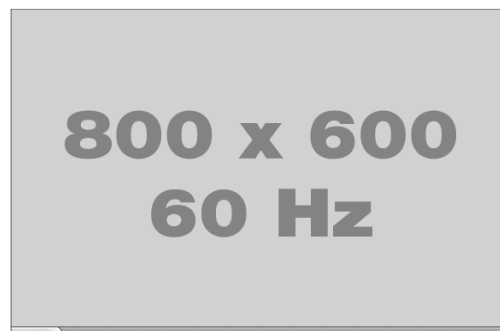
添付のDVD-ROMには対応OS用ドライバが入っています。ソフトウェアのインストールについては「6-5. ソフトウェアのインストール」（24 ページ）をご参照下さい。

6. DualHead2Go インストール手順

6-1. モニタの解像度を設定する

DualHead2Go をインストールする前に、予め、ご利用になる P C で画面の解像度及びリフレッシュレートを 800*600@60Hz に変更して下さい。

800*600 @ 60Hz 以外の解像度のまま DualHead2Go を接続し、システムを起動した場合、正常に画面が表示できず、設定が行えない場合がございます。



6-2. システムのシャットダウン

Windows の「スタート」アイコンから「シャットダウン」をクリックし、Windows を終了します。

6-3. DualHead2Go の接続

この項目では、DualHead2Go とモニタ及び P C との接続について解説します。製品により接続方法が異なりますので、製品に対応した項目をご覧ください。

< モニタの設置位置について >

モニタ接続の解説で使用しているモニタの位置を示す表現については、右の図を参照して下さい。



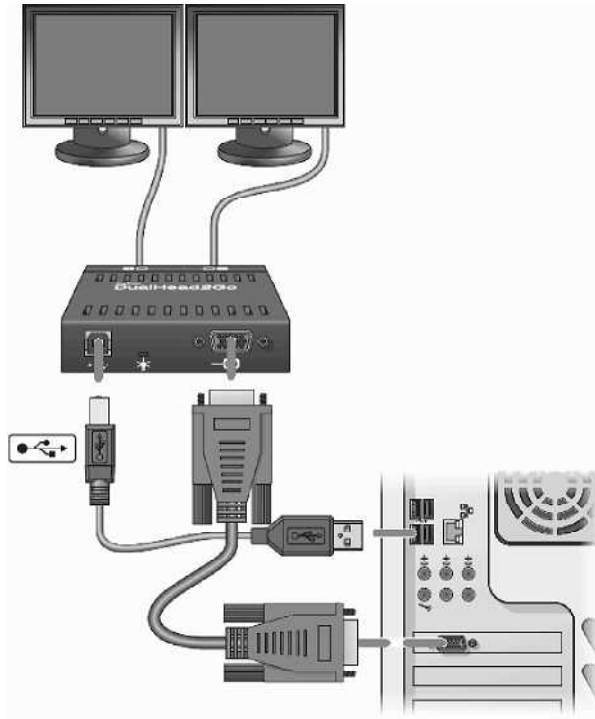
注意： 本製品、P C、モニタの破損を防ぐため、下記の点にご注意下さい。

1. セットアップの際、各コネクタ類について、容易に外れないようにしっかりと固定して下さい。使用中にコネクタが外れると破損の原因となる場合があります。
2. P C の電源が入っている状態でモニタの接続を変更しないで下さい。破損の原因となる場合があります。
3. 本製品の性能を最大限に引き出す為、接続する 2 台のモニタは、同一製品（性能が同じもの、つまり、解像度及びリフレッシュレートが同じである）の接続を推奨します。


DualHead2Go アナログ版（D2G/A/USB）

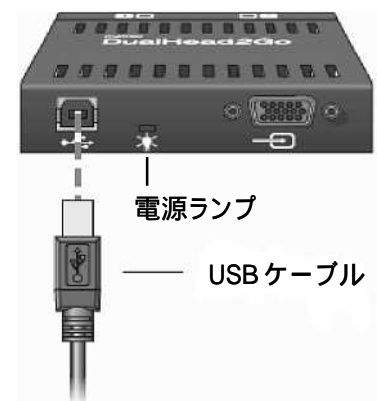
この項目では、DualHead2Go アナログ版とアナログ入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。


< 接続の概要 >



Step1 DualHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。


Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側（Type B）を DualHead2Go 本体の USB ポート（）に接続します。もう一方（Type A）を PC 側の電源供給可能な USB ポート（通常は、PC 本体の USB ポート）に接続します。

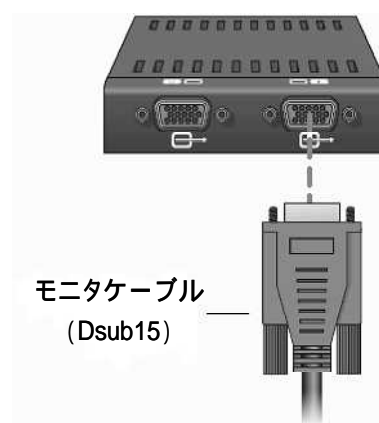


- Step3** 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を DualHead2Go のインプットコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回し外れないように固定します。




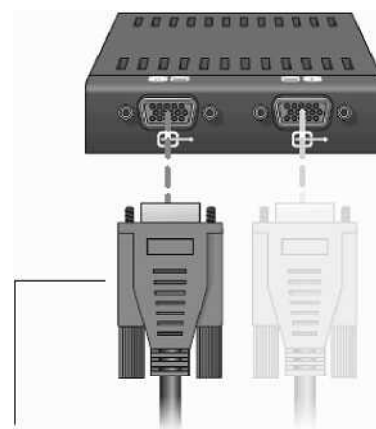
Matrox 入力ケーブル
(Dsub15-Dsub15)

- Step4** モニタ1として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ1 () に接続します。



モニターケーブル
(Dsub15)

- Step5** モニタ2として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ2 () に接続します。

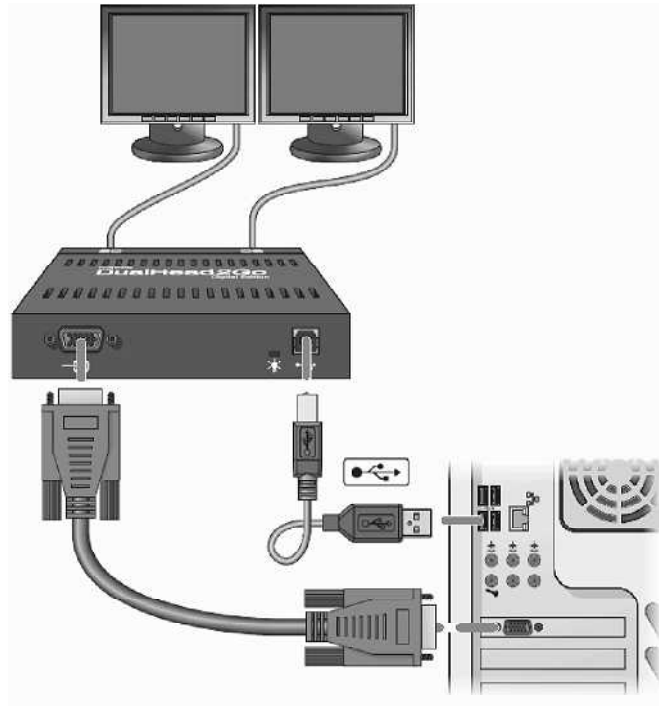


モニターケーブル
(Dsub15)


DualHead2Go デジタル版 (D2G/D)

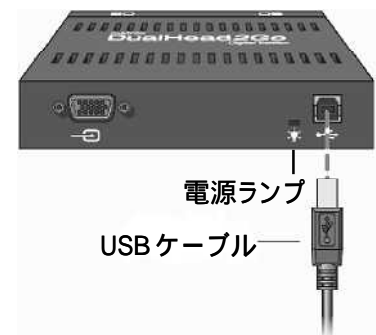
この項目では、DualHead2Go デジタル版と DVI 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。


< 接続の概要 >

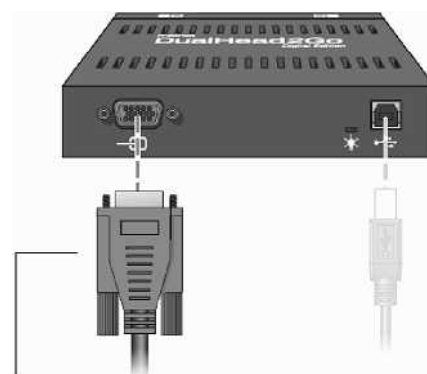


Step1 DualHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。


Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を DualHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



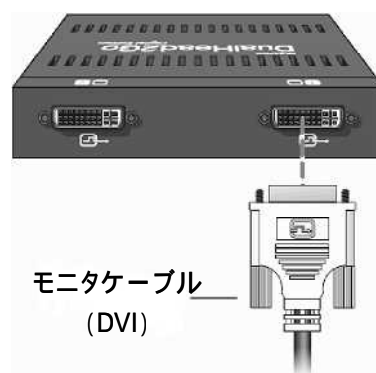
- Step3** 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を DualHead2Go のインプットコネクタ () に接続します。両端共に固定用スクリューを回して外れないように固定します。




Matrox 入力ケーブル
(Dsub15-Dsub15)

- Step4** モニタ1として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ1 () に接続します。

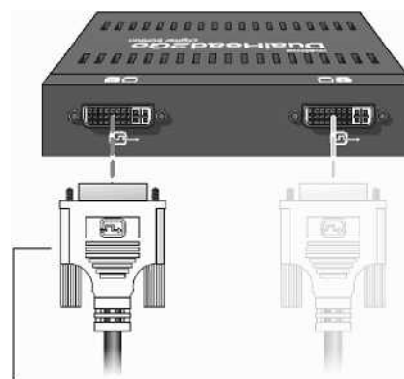
モニタ側の入力が D-sub15 の場合、別売の DVI-DSUB15 変換コネクタ (型番 : IM/DVI-DSUB15) を DualHead2Go のアウトプットコネクタ1に接続し、モニターケーブル (D-sub15) と接続します。



モニターケーブル
(DVI)

- Step5** モニタ2として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ2 () に接続します。

モニタ側の入力が D-sub15 の場合、別売の DVI-DSUB15 変換コネクタ (型番 : IM/DVI-DSUB15) を DualHead2Go のアウトプットコネクタ2に接続し、モニターケーブル (D-sub15) と接続します。

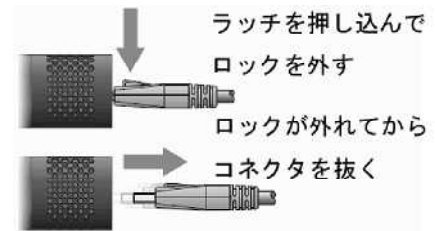


モニターケーブル
(DVI)

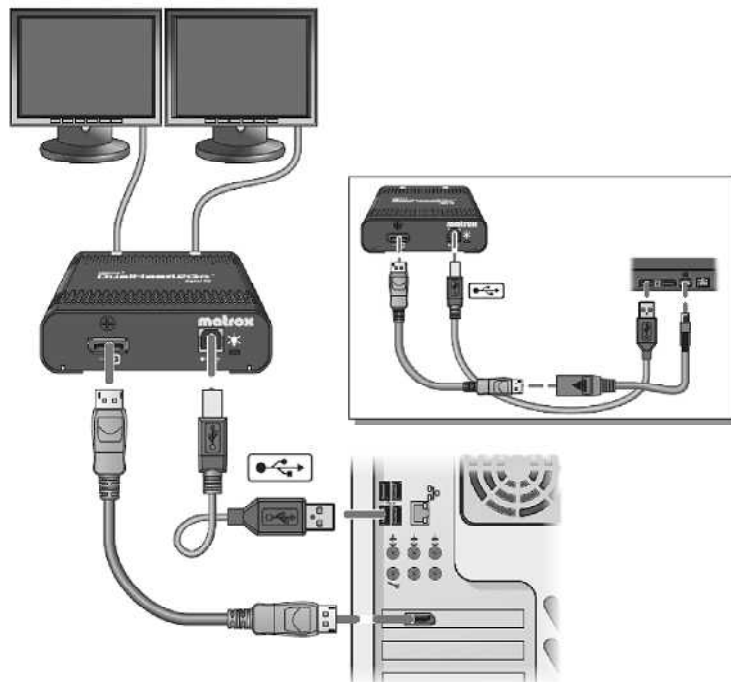
DualHead2Go デジタル SE (D2G/DSE)

この項目では、DualHead2Go デジタル版 SE と DVI 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。


DisplayPort コネクタには、落下防止の為、ラッチが付いています。コネクタを抜く際は、ラッチを押し込みロックを外した状態で行って下さい。そのままの状態で行くとコネクタ破損の原因となりますのでご注意下さい。

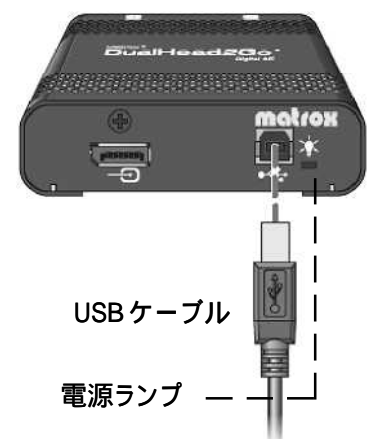



< 接続の概要 >

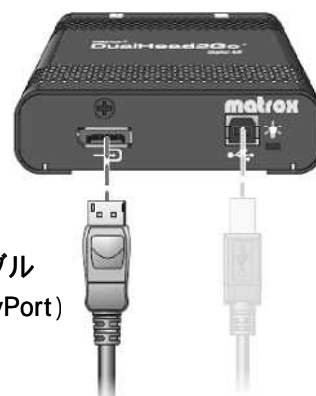


Step1 DualHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

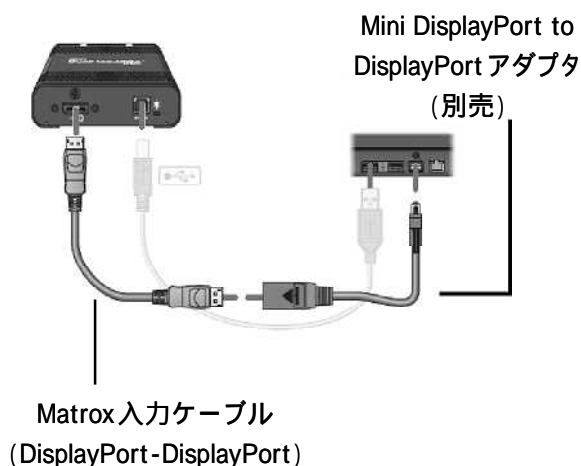
Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を DualHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。



- Step3** 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を DualHead2Go のインプットコネクタ () に接続します。




Matrox 入力ケーブル
(DisplayPort-DisplayPort)

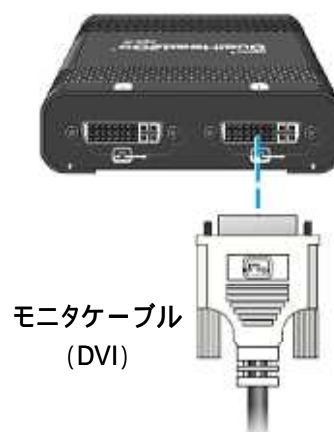


Mini DisplayPort to
DisplayPort アダプタ
(別売)


PC 側の出力が Mini DisplayPort の場合 (ノート PC 等)、別売の Mini DisplayPort to DisplayPort アダプタ (型番 : CAB/MDP-DP) を PC の出力側に接続し、Matrox 入力ケーブルと接続します。

- Step4** モニタ1として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ1 () に接続します。

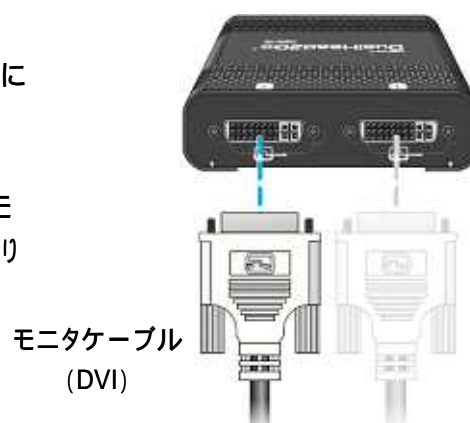
DualHead2Go デジタル SE は、DVI 出力専用モデルです。アナログ入力モニタには対応しておりません。



モニターケーブル
(DVI)

- Step5** モニタ2として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ2 () に接続します。

DualHead2Go デジタル SE は、DVI 出力専用モデルです。アナログ入力モニタには対応しておりません。

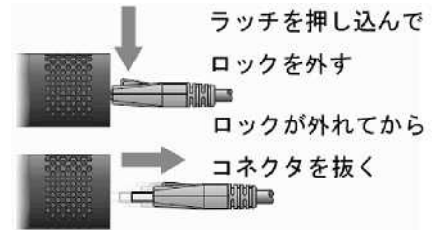


モニターケーブル
(DVI)

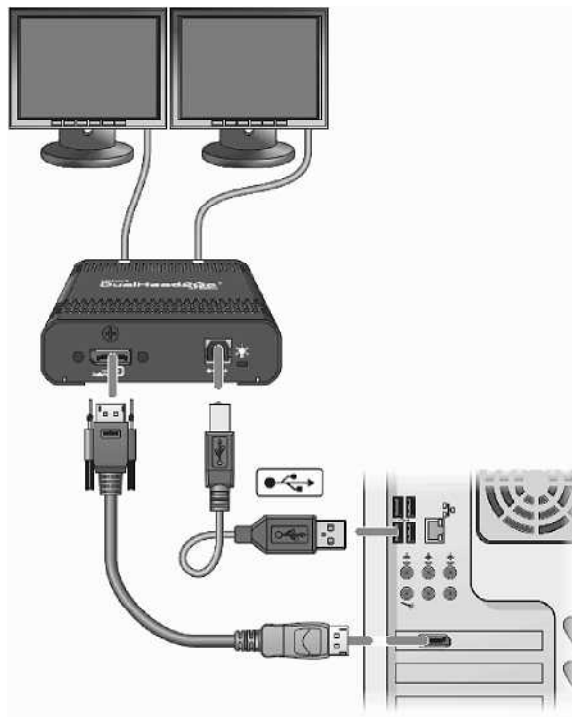
DualHead2Go DisplayPort 版 (D2G/DP)

この項目では、DualHead2Go DisplayPort 版と DisplayPort 入力モニターとの接続について解説します。次の手順にしたがって接続して下さい。


DisplayPort コネクタには、落下防止の為、ラッチが付いています。コネクタを抜く際は、ラッチを押し込みロックを外した状態で行って下さい。そのままの状態で行くとコネクタ破損の原因となりますのでご注意下さい。




< 接続の概要 >



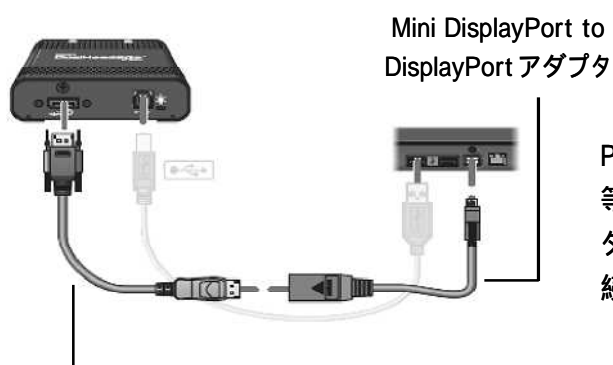
Step1 DualHead2Go を接続する前に PC の電源が入っていないことを確認します。

Step2 製品に同梱の USB ケーブルの片側 (Type B) を DualHead2Go 本体の USB ポート () に接続します。もう一方 (Type A) を PC 側の電源供給可能な USB ポート (通常は、PC 本体の USB ポート) に接続します。




- Step3** 製品に同梱の Matrox 入力ケーブルの片側を PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続します。もう一方を DualHead2Go のインプットコネクタ () に接続し、固定用スクリューを回し外れないように固定します。

Matrox 入力ケーブル
(DisplayPort - DisplayPort)



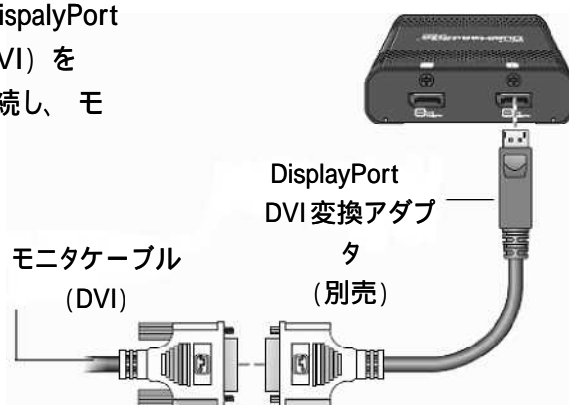
Matrox 入力ケーブル
(DisplayPort - DisplayPort)

PC 側の出力が Mini DisplayPort の場合 (ノート PC 等)、付属の Mini DisplayPort to DisplayPort アダプタを PC の出力側に接続し、Matrox 入力ケーブルと接続します。

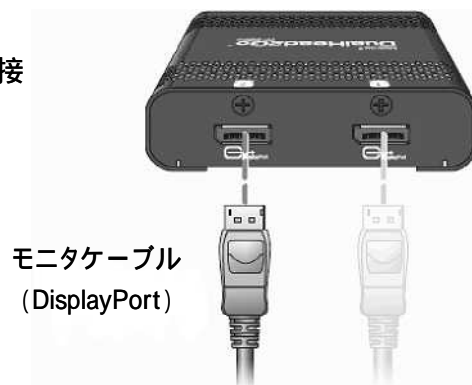
- Step4** モニタ1として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ1 () に接続します。



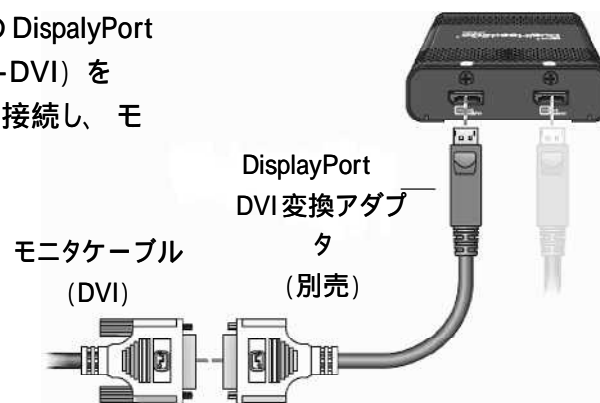
モニタ側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプタ (型番 : CAB/DP-DVI) を DualHead2Go のアウトプットコネクタ1に接続し、モニターケーブル (DVI) と接続します。



- Step5 モニタ2として使用するモニタのモニターケーブルを DualHead2Go のアウトプットコネクタ2 (**2**) に接続します。



モニタ側の入力が DVI の場合、別売の DisplayPort DVI 変換アダプタ (型番 : CAB/DP-DVI) を DualHead2Go のアウトプットコネクタ2 に接続し、モニターケーブル (DVI) と接続します。



マルチ GXM サポート for DualHead2Go

この項目では、DualHead2Goのマルチ GXM サポートについて解説します。マルチ GXM サポートにつきましては、下記の条件を満たしているシステムである必要があります。

1. 1システムにつき、DualHead2Go は、最大2台まで
2. 組み合わせる2台の DualHead2Go は、同一の型番およびモデルであること

< マルチ GXM サポート対応 組み合わせ >

DualHead2Go アナログ版 (D2G/A/USB) + DualHead2Go アナログ版 (D2G/A/USB)

DualHead2Go デジタル版 (D2G/D) + DualHead2Go デジタル版 (D2G/D)

DualHead2Go デジタルSE (D2G/DSE) + DualHead2Go デジタルSE (D2G/DSE)

DualHead2Go DisplayPort 版 (D2G/DP) + DualHead2Go DisplayPort 版 (D2G/DP)

上記以外の組み合わせでは、マルチ GXM サポートをご利用することはできません。

3. グラフィックスハードウェア (GPU) は、DualHead2Goと互換性があり、2面出力対応モデルであること

尚、接続するモニタは同性能・同仕様のものを推奨します。

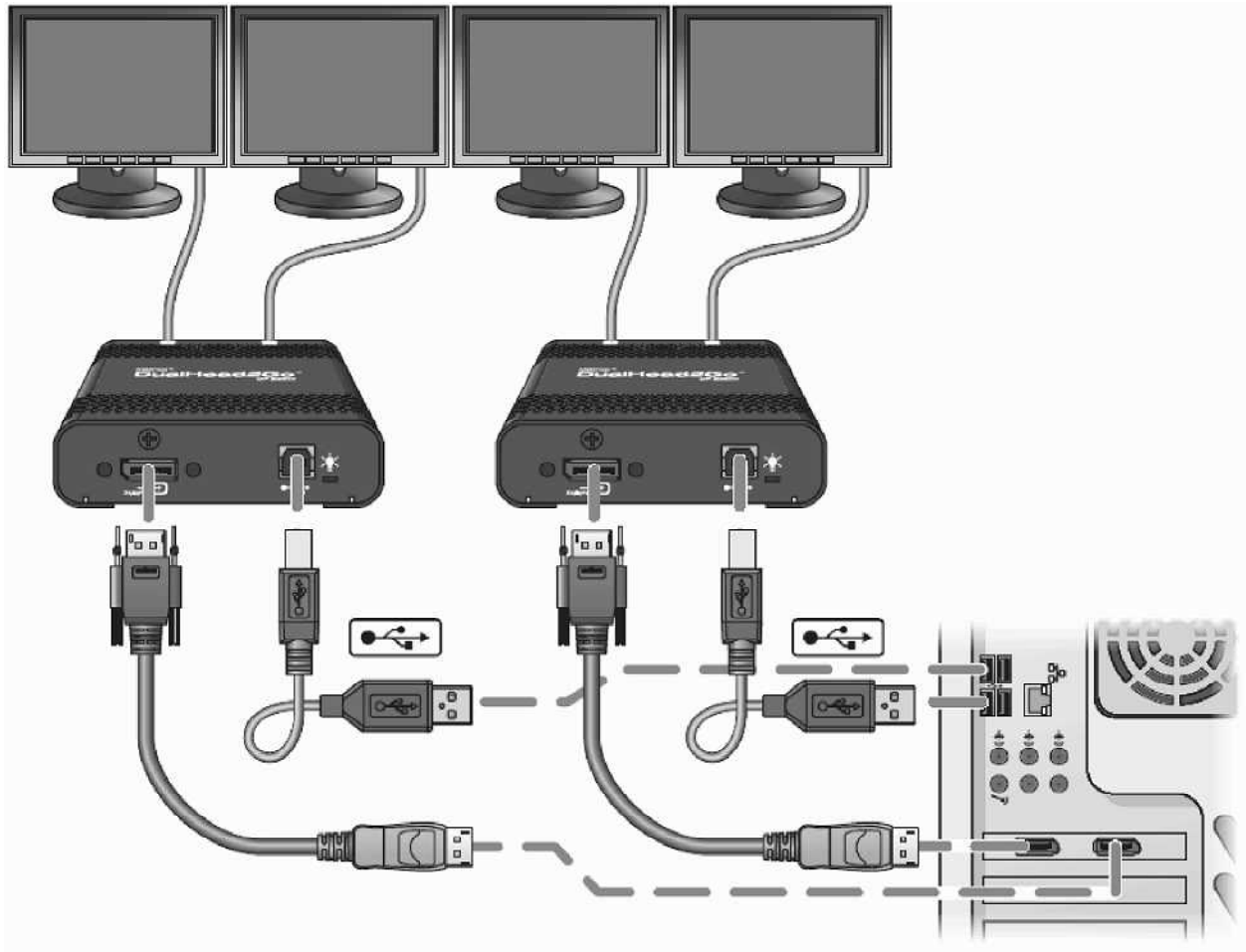
マルチ GXM サポートをご利用になる場合は、事前に Matrox 社のウェブサイト (マルチ GXM サポート) をご覧頂き、ご利用予定のシステムでマルチ GXM サポートの条件を満たしているかご確認下さい。

http://www.matrox.com/graphics/en/products/gxm/connect_multiple_gxms/

条件を満たしていない環境でご利用の場合、サポート対象外となりますので、予め、ご了承下さい。

< 接続の概要 >

DualHead2Go DisplayPort 版を例にモニターとの接続について解説します。アナログ版+アナログ版、デジタル版+デジタル版、デジタル SE+ デジタル SE の場合でも接続方法は同様ですので、下記の解説を参考に接続して下さい。



19 ページの【Step1】から【Step5】までの接続手順にしたがって、2 台目の DualHead2Go を接続して下さい。【Step3】で Matrox 入力ケーブルを PC 本体のグラフィックスハードウェアの出力コネクタに接続する際、2 つ目の出力コネクタに接続して下さい。

6-4. USB ケーブル接続の確認

DualHead2Go の USB ケーブル接続後、電源ランプが赤く点灯することを確認して下さい (PC が起動するとランプの色が赤から緑に変わります)。

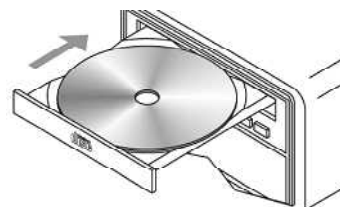
警告： USB ケーブルを接続し、給電を開始しても電源ランプが点灯しない場合は、直ちに USB ケーブルを抜いて本製品の使用を中止して下さい。
そのまま放置すると火災の原因になります。また、付属の USB ケーブル以外は使用しないで下さい。故障の原因になります。

以上で DualHead2Go の接続が完了しました。各コネクタが確実に固定されていることを確認した上で電源を入れて PC を起動して下さい。起動後、DualHead2Go の電源ランプが緑に点灯している事を確認し、ソフトウェアのインストールに進みます。インストールについては、次項の「6-5. ソフトウェアのインストール」をご覧ください。

6-5. ソフトウェアのインストールと設定

DualHead2Go と各機器の接続が完了したら、次に DualHead2Go を制御するためのソフトウェア「Matrox PowerDesk」のインストールを行います。ここでは、Windows7 環境に「Matrox PowerDesk」をインストールする方法について解説します。次の手順に従いインストールを行って下さい。尚、インストール作業を行う場合は、必ず、アドミニストレータ (コンピュータの管理者) 権限を有するユーザー名で Windows にログインして作業を行って下さい。

- Step1** 本製品に添付の DVD-ROM を PC の DVD-ROM ドライブに挿入し、トレイを閉じます。Windows の「マイコンピュータ」から DVD-ROM が挿入されているドライブを開き、「Setuo.exe」を実行して、インストールを開始します。

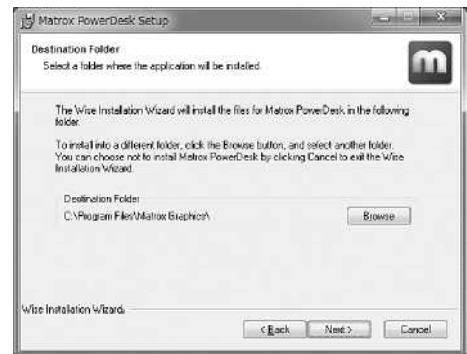


- Step2** インストーラーが起動すると右のような画面が表示されますので、[Next] をクリックして次へ進みます。



- Step3 「Matrox PowerDesk」をインストールする場所を指定します。通常は、変更する必要はありませんので [Next] をクリックして次へ進みます。

何らかの理由で変更する必要がある場合は、[Browse] をクリックしてインストール場所を指定して下さい。



- Step4 インストールの準備が完了すると右のような画面が表示されますので、[Next] をクリックしてインストールを開始します。



- Step5 インストールが始まると右のような画面が表示される場合があります。[インストール] をクリックしてインストールを続行します。

([インストールしない] を選択すると、インストールを中止し、終了します)

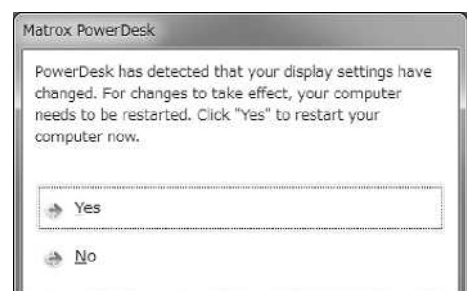


- Step6 インストールが完了すると右のような画面が表示されます。
「Start GXM Quick Setup on finish.」にチェックが入っていること確認の上、[Finish] をクリックしてインストールを終了します。

インストールに引き続き、DualHead 2 Go の設定を行います。インストーラが終了すると自動的に「Matrox GXM Quick Setup」が起動しますので、次項をご覧ください、設定を行って下さい。



インストール完了後、システムの変更が必要な場合、右のような画面が表示され、システムの再起動を要求されます。その場合、「Yes」をクリックしてシステムの再起動を行って下さい。



Step7 ドライバのインストール完了後、右のような画面が表示され「Matrox GXM Quick Setup」が起動します。

「Matrox GXM Quick Setup」は、DualHead2Goに接続されているグラフィックスハードウェア（GPU）及びモニタを自動的に認識し、最適な解像度に設定します。



任意の解像度を設定する場合は、「Override default settings」のチェックボックスにチェックを入れ、「Display mode」のプルダウンメニューから任意の解像度を選択します。

設定が終わったら、「OK」をクリックして確定します。

解像度の設定は、「Matrox PowerDesk」からも行えます。

7. ソフトウェアのアンインストール

「Matrox PowerDesk」のアンインストール（削除）は、【スタートメニュー コントロールパネル プログラムと機能 プログラムのアンインストールまたは変更】（Windows7の場合）から「Matrox PowerDesk」を選択し、【アンインストール】をクリックして下さい。アンインストーラーが起動しますので、指示にしたがってアンインストールを行います。



8. Matrox PowerDesk の概要

「Matrox PowerDesk」をご使用頂くことにより、Matrox製品の性能を十分に引き出すとともに、Matrox 社が提供する先進の表示機能をご利用頂けます。ここでは DualHead2Go の「Matrox PowerDesk」について概略を解説致します。

「Matrox PowerDesk」のメインメニューは、【スタートメニュー すべてのプログラム Matrox Graphics Matrox PowerDesk】もしくは、コンテキストメニューの「Launch Matrox PowerDesk」から起動して下さい。

ドライバのバージョンによって設定の表記が異なる場合があります。

8-1. Matrox PowerDesk メインメニュー



Multi-Display Setup

モニタの解像度やマルチディスプレイの設定を行います

Desktop Management

デスクトップ表示に関する様々な設定を行います

Keyboard Shortcuts

キーボードショートカットを設定します

System Settings

Windows の「ようこそ」画面の表示を設定します

Administrator Options

Matrox PowerDesk に管理者機能を付加します

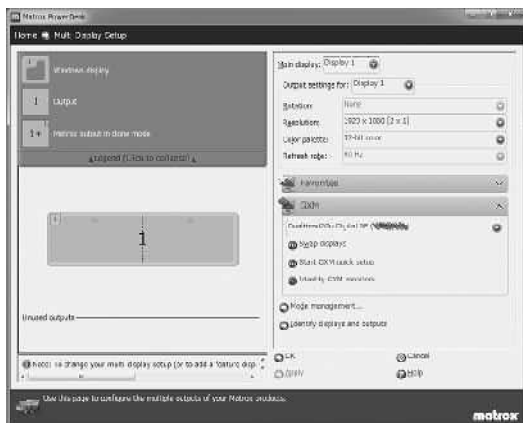
Help and Troubleshooting

オンラインヘルプ

About

Matrox 製品及び Matrox PowerDesk の情報を表示します

8-2. Multi-Display Setup



現状のディスプレイの設定状況が表示されます。モニターアイコンを直接操作することでマルチディスプレイの設定を構成することができます。

マルチディスプレイを設定した際、どのディスプレイをプライマリ（メインモニター）に設定するか選択します。

ディスプレイの解像度「Resolution」、色数「Color palette」を設定します。

DualHead2Go の場合、解像度の後に [2x1] の表示があるものを選択すると、DualHead2Go に接続した 2 台のモニターに跨ったデスクトップを構成することができます。メニューに設定したい解像度がない場合、の Mode Management で設定の追加・削除を行います。

また、アナログ版、デジタル SE、DisplayPort 版をご利用の場合、通常の解像度（解像度の後ろに [2x1] の表示がないもの）を選択すると、接続した 2 つの画面に同一の内容（Clone Mode）が表示されます。（デジタル版の場合、モニター 1 にのみ表示されます。）

Favorites : ディスプレイの設定を保存・復元します。

[Save] ディスプレイの設定を保存します。

[Open] 予め保存しておいた設定を呼び出して、復元します。

GXM : GXM の各種設定を行います。

[Swap displays]

クリックする度にモニター 1、モニター 2 の画面の信号を入れ替えます。

[Start GXM quick setup]

GXM quick setup を起動します。

[Identify GXM monitors]

DualHead2Go に接続したモニター上にモニター出力のステータス（表示位置・解像度等）を表示します。

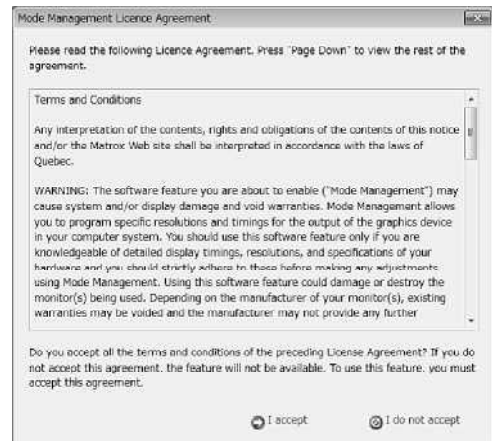
Mode Management : 設定にない解像度の追加及び削除を行います。次の手順にしたがって解像度の追加・削除を行って下さい。

通常は、接続されたモニターに合わせて最適な解像度がプリセットされていますので変更の必要はありません。設定にない解像度を追加する必要がある場合にのみご利用下さい。

最初に「Mode Management」を選択した際に、メッセージ画面が表示されます。

内容に同意し、「Mode Management」をご利用頂く場合にのみ、[I accept] ボタンをクリックします。

* 初回使用時に [I accept] ボタンをクリックすると、次回からこのメッセージは表示されません。



注意：接続したディスプレイがサポートしていない解像度を追加又は選択した場合、正常に表示出来ません。最悪の場合、モニタに損傷を与える可能性が御座います。ご使用に当たっては十分にご注意下さい。

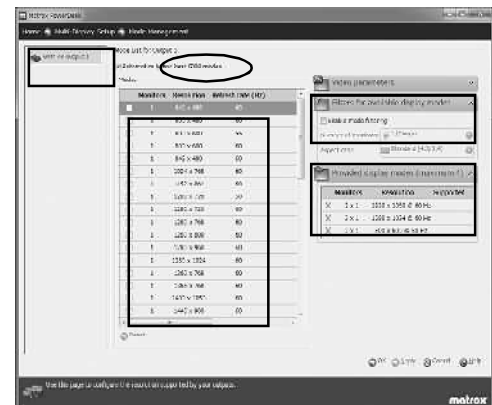
尚、現在ご使用になられているモニタがどの解像度をサポートしているかについてのお問い合わせにはお答え出来ません。予めご了承下さい。

Step1 「Mode Management」の項目をクリックすると右のような設定画面が表示されます。

の項目で、「GXM on output1」が選択されていることを確認します。

の「Automatically find GXM modes」のチェックを外します。

の「Provided display modes」の項目が、登録されている DualHead2Go の解像度です。DualHead2Go の解像度は、最大で 4 つまで登録できます。



新たに解像度を登録する場合は、4 つのうち使用しない解像度にカーソルを合わせ、「X」をクリックし、登録を削除します。

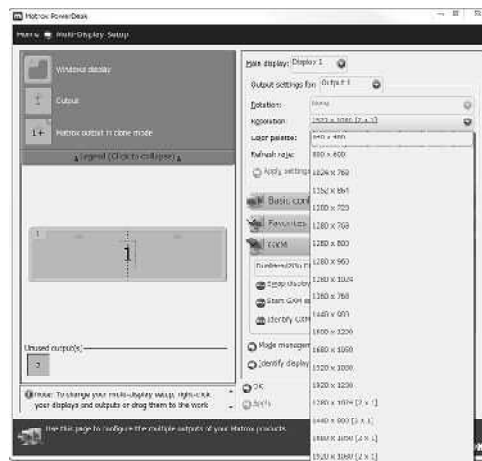
希望の解像度を追加するには、の「Filters for available display modes」の項目で「Number of monitors」（モニタの数）と Aspect ratio（4:3/5:4 or 16:9/16/10）を選択し、の「Modes」に表示された解像度の一覧から希望の解像度の左側のチェックボックスにチェックを入れます。

尚、DualHead2Go の 2 画面分の解像度を登録する場合、「Number of monitors」は、「2（DualHead）」を選択して下さい。

設定が終了したら、[OK] または [Apply] をクリックして設定を確定します。

Step2 設定後、改めて「Matrox PowerDesk」の「Multi-Display Setup」を開き、「Resolution」の項目に【Step1】で設定した解像度が追加されたことを確認して下さい。

解像度を選択して、「OK」または「Apply」をクリックして設定を確定します。



Identify display and outputs : モニタ上にモニタ出力のステータス（表示位置・解像度等）を表示します。

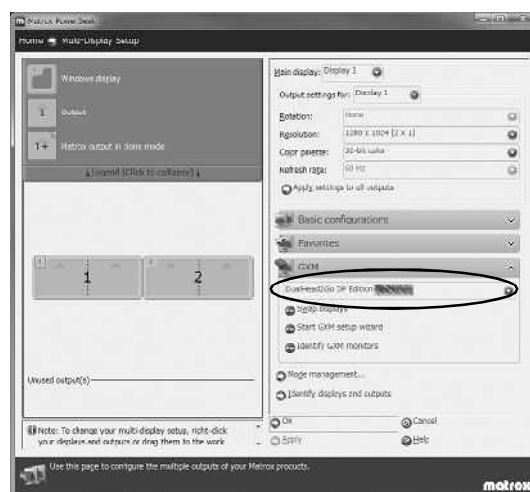
マルチ GXM サポート for DualHead2Go

24 ページの【Step1】から【Step7】、及び、28 ページの「8-2. Multi-Display Setup」の手順にしたがって、2 台目の DualHead2Go を設定して下さい。2 台目の DualHead2Go を設定するには、予め、2 つ目の出力を有効にする必要があります。Windows の「ディスプレイ」「画面の設定」でセカンダリ出力（ ）を有効にしてから 2 台目の DualHead2Go の設定を行って下さい。



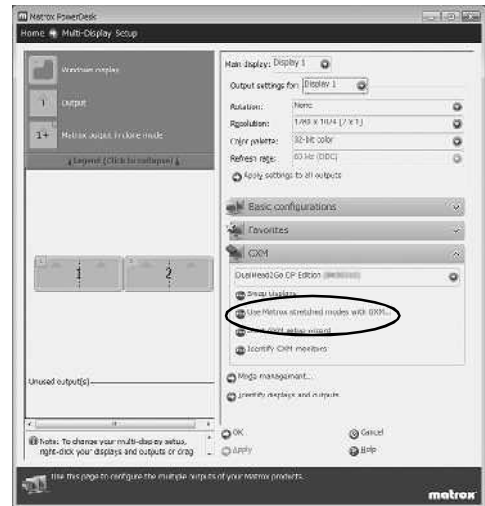
2 台の DualHead2Go が接続されている場合、「Matrox PowerDesk」「Multi-Display Setup」「GXM」の項目で、プルダウンメニューから設定を行う DualHead2Go を選択することができます。設定を行う DualHead2Go をプルダウンメニューより選択して設定を行って下さい。

尚、Matrox M シリーズ以外のグラフィックスハードウェア (GPU) をご利用の場合、Windows 標準のマルチモニターモード（独立モード）¹ のみのサポートとなります。

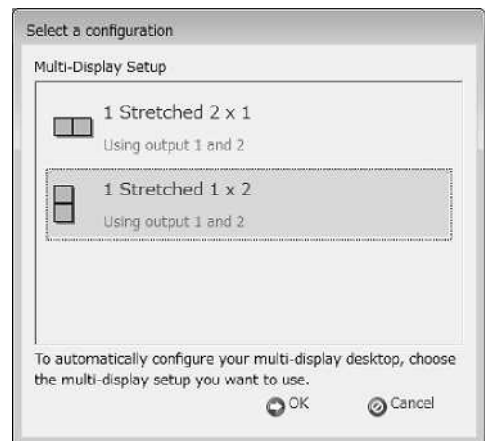


グラフィックスハードウェア (GPU) に Matrox M シリーズを使用したときにのみ、Matrox 独自のマルチモニタモードであるストレッチモード² (伸長モード) がご利用頂けます。

ストレッチモードを設定するには、「GXM」の項目から「Use Matrox stretched modes with GXM」をクリックします (Matrox M シリーズと組み合わせた時のみ、この項目が表示されます)。

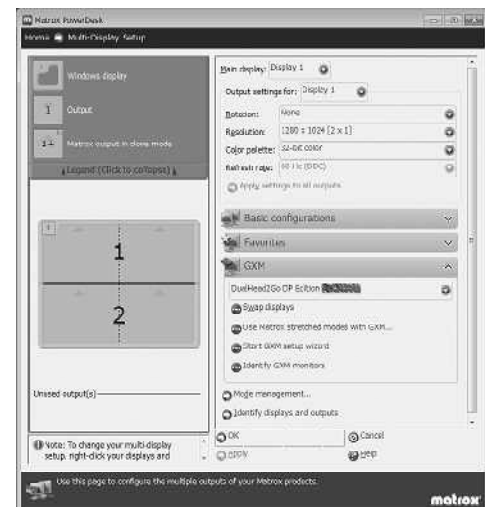


「Select a configuration」メニューから画面構成を選択します。「Stretched 2x1」は、DualHead2Go の場合、横方向に4画面となります。「Stretched 1x2」を選択した場合、縦横2画面分 (田の字4画面) となります。画面構成を選択したら「OK」をクリックして設定を確定します。

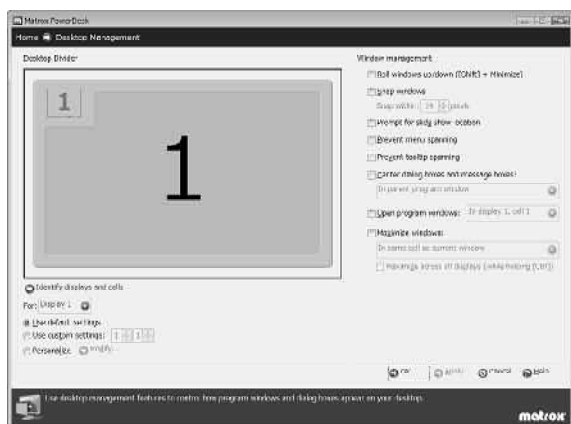


1 タスクバーや警告メッセージ等がモニタ1 (プライマリモニタ) にのみ表示され、セカンダリモニタは拡張領域として壁紙のみ表示される、Windows 標準のマルチモニタモード。

2 タスクバーはモニタ1 (プライマリ) からモニタ2 (セカンダリ) に跨って表示され、2 台のモニタを合わせて1つのデスクトップ領域としてみなす、Matrox 独自のマルチモニタモード。



8-3. Desktop Management



[Desktop Divider]

1つのWindows デスクトップを複数の領域に分割し、分割した各領域に下記の Desktop Management で設定したウィンドウやダイアログボックス等を表示させることができます。高解像度の大型モニターやワイドモニターを使用して複数のウィンドウを同時に表示する場合に最適です。

[Desktop Management]

マルチモニターを使用する際、プログラムウィンドウの表示位置の記憶やダイアログ/メッセージボックスの表示位置、ウィンドウ最大化時の表示位置等を設定することができます。

8-4. Keyboard Shortcuts



[Locate mouse pointer]

ディスプレイ上のどこにマウスポインタがあるか確認できるようにします。

[Swap active windows]

ディスプレイの設定を変更することなくアクティブウィンドウを任意のデスクトップに移動することができます。

8-5. System Settings



Windowsの「ようこそ」画面を任意のディスプレイ上に表示します。

8-6. Administrator Options



[Desktop Management]

Desktop Managementに管理者権限の機能を付加し、任意のユーザーのみが設定を行えるようにします。

[Keyboard Shortcuts]

Keyboard Shortcutsに管理者権限の機能を付加し、任意のユーザーのみが設定を行えるようにします。

[Deployment Tools]

同種のMatrox製品を複数のコンピュータにインストールする際、予めインストールされたコンピュータの設定ファイルを用い、同一の環境を構築します。詳細につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

8-7. Help and Troubleshooting

オンラインヘルプ及びMatrox社のテクニカルサポートサイトへのリンクです。

8-8. About

インストールされているMatrox製品とPowerDeskの情報を確認することができます。

9. トラブルシューティング

現象 DualHead2Go を接続し、PC を起動してもモニタに何も表示されない

原因：正しく接続がされていない可能性があります。

対策：DualHead2Go、PC、モニタがそれぞれ正しく接続されているか、また、各コネクタがしっかりと固定されているか確認して下さい。

対策：USB ケーブルを挿し直して正常に認識するか確認して下さい。

原因：DualHead2Go が対応していない解像度に設定されている可能性があります。

対策：DualHead2Go が対応している解像度に変更して下さい。

原因：DualHead2Go と接続したPCのグラフィックスハードウェアに互換性がない可能性があります。

対策：互換性確認ツールを実行し、DualHead2Go と互換性があるか確認して下さい。

原因：電源供給が不足している可能性があります。

対策：USB ケーブルが電源供給可能な USB ポートに接続されているか確認して下さい。

原因：Windows 上でモニタが無効になっている可能性があります。

対策：Windows 上でDualHead2Go を接続したポートのモニタが有効になっているか確認して下さい。

現象 「画面のプロパティ」上で特定の解像度が選択できない

原因：グラフィックスハードウェアが特定の解像度をサポートしていない可能性があります。

対策：互換性確認ツールを実行し、DualHead2Go とご利用のグラフィックデバイスに互換性があるか確認してください。

原因：接続しているモニタが対応していない解像度を選択している可能性があります。

対策：モニタの仕様を確認し、モニタが対応している解像度に変更して下さい。

現象 DualHead2Go の電源ランプが点灯しない

原因：USB ケーブルが接続されていない可能性があります。

対策：USB ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。

原因：接続した USB ポートが電源供給に対応していない可能性があります。

対策：電源供給可能な USB ポートに接続されているか確認して下さい。

電源供給可能な USB ポートとは、2.5W (5VDC、500mA まで) が供給可能な USB ポートを指します。詳細については、PC 本体の仕様をご確認下さい

現象 Windows が起動しても電源ランプが赤く点灯したままになる

原因：DualHead2Go が対応していない解像度に設定されている可能性があります。

対策：DualHead2Go が対応している解像度に変更して下さい。

原因：DualHead2Go と互換性のないグラフィックスハードウェアを使用している可能性があります。

対策：互換性確認ツールを実行し、DualHead2Go とご利用のグラフィックデバイスに互換性があるか確認して下さい。

現象 LCD モニタに接続時、表示がぼやけたり画面の一部にしか表示されない

原因：LCD モニタが対応している解像度よりも低い解像度を選択している可能性があります。スケーリング機能を装備したモニタの場合、スケーリングされることでぼやけたように見える場合があります。また、スケーリング機能を持たない場合は、画面の一部にしか表示されない場合があります。

対策：モニタの仕様を確認し、モニタが対応しているもっとも高い解像度を選択して下さい。

対策：PowerDesk 上から「Adjust Image Quality」を実行して表示を調整して下さい。

現象 モニタ上で色のバランスが悪い / 画像が画面からはみ出してしまう

原因：異なる仕様のモニタを使用している可能性があります。

対策：接続する 2 台のモニタは、同性能・同仕様の製品を推奨します。

原因：モニタの画像調整が適切に行われていない可能性があります。

対策：お使いのモニタの設定・調整が必要かもしれません。モニタのマニュアルをご覧頂き、正しく映るように設定・調整して下さい。

対策：PowerDesk 上から「Adjust Image Quality」を実行して表示を調整して下さい。

原因：コネクタの接続が適切に行われていない可能性があります。

対策：DualHead2Go、PC、モニタがそれぞれ正しく接続されているか、また、各コネクタがしっかりと固定されているか確認して下さい。

現象 Windows の起動画面の後または、解像度を変更した後、モニタに何も表示されない、または、画像が乱れてしまう

原因：Windows 上でサポートされていない解像度を選択した可能性があります。

対策：次の方法で Windows の解像度設定の変更をお試し下さい。

- Windows を再起動します。
- Windows 起動前に [F8] キーを押して、「Windows 拡張オプションメニュー」（詳細ブートオプション）を起動し、「VGA モードを有効にする」（低解像度ビデオを有効にする）を選択して Windows を VGA モードで起動します。
- Windows 起動後、次の方法で解像度を変更します。

< Windows 7 >

- コンテキストメニューから「画面の解像度」をクリックします。
- 「解像度」でストレッチモードの解像度（例えば、2048*768）を選び「OK」をクリックします。

< Windows Vista >

- コンテキストメニューから「個人設定」「画面の設定」をクリックします。
- 「解像度」でストレッチモードの解像度（例えば、2048*768）を選び「OK」をクリックします。

< Windows XP >

- コンテキストメニューから「プロパティ」「設定」をクリックします。
- 「画面の解像度」でストレッチモードの解像度（例えば、2048*768）を選び「OK」をクリックします。

- Windows をシャットダウンして通常モードで再起動します。

現象 画像が乱れる（ティアリングが発生する）

原因：グラフィックスハードウェアが対応している解像度よりも高い解像度を設定している可能性があります。

対策：ティアリングが発生する解像度よりも低い解像度に設定して下さい。

対策：画面の色数が 32bit カラーに設定している場合は、16bit カラーに設定して下さい。

現象 3D ソフトウェアが動作しない

原因：2048*1536 以上の解像度に設定した場合、ご利用のグラフィックスハードウェアによっては 3D 機能に制限がある可能性があります。

対策：ご利用のグラフィックスハードウェアの仕様を確認して下さい。

10. 製品情報

	DualHead2Go アナログ版	DualHead2Go デジタル版	DualHead2Go デジタルSE	DualHead2Go DisplayPort版
サポートOS	Windows Server 2003, Windows Server 2008, Windows XP, Windows Vista, Windows 7			
サポート解像度*	2560*1024@60Hz 2048*768@60Hz 2048*768@75Hz** 2048*768@85Hz**	3840*1200@58Hz 3200*1200@60Hz 2560*1024@60Hz 2048*768@60Hz	3840*1200@60Hz 3360*1050@60Hz 2880*900@60Hz 2560*1024@60Hz 4096*1152@60Hz	3840*1200@60Hz 3360*1050@60Hz 2880*900@60Hz 2560*1024@60Hz
入力コネクタ	1 x Dsu15	1 x Dsu15	1 x DisplayPort	1 x DisplayPort
出力コネクタ	2 x Dsub15	2 x DVI-I	2 x DVI-D	2 x DisplayPort
アナログモニタ サポート	○	○ ※1	—	—
デジタルモニタ(DVI) サポート	—	○	○	○ ※1
DisplayPortモニタ サポート	—	—	—	○
マルチGXMサポート	○ ※2	○	○	○
クローンモード サポート	○	—	○	○
HDCP準拠	—	—	○	—
外寸 (cm)	9.6 x 9.2 x 2.4	11.3 x 14 x 2.8	8.9 x 6.4 x 2.8	8.9 x 9.0 x 2.8

* Matrox PowerDeskに初期登録された解像度となります。
その他の解像度につきましては、Matrox社のウェブサイトをご確認下さい。

** LCDモニタ接続時には、リフレッシュレート60Hzを推奨します。

※1 別途、変換アダプタ(別売)が必要となります。

※2 ACアダプタモデルは、サポートしません。

< 使用上の注意 >

- ・ ご使用頂ける最大解像度はグラフィックスハードウェア（GPU）に依存します。最新の互換性確認リストは、下記のウェブサイトでご覧いただけます。
(<http://www.matrox.com/graphics/en/support/compatibility/gxm/home/>)
- ・ グラフィックスハードウェア及びデバイスドライバの組み合わせによっては、使用できる解像度に制限がある場合が有ります。詳細については、グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。
- ・ 使用可能な解像度、リフレッシュレートは、モニタ及びモニタ設定により変わります。モニタの仕様をご確認下さい。
- ・ グラフィック機能を統合したインテル社製チップセットを搭載したシステムでは、表示できる解像度に制限がある場合があります。（例えば、一部のチップセットでは、2560*1024をサポートしない等）
- ・ 対応していない解像度を設定した場合、正常に表示されないことがあります。
- ・ 対応していないリフレッシュレートを設定した場合、画面に何も表示されないことがあります。
- ・ 2048*1536以上の解像度に設定した場合、3Dグラフィックス機能が利用できないことがあります。詳しくは、各グラフィックスハードウェアの仕様をご確認下さい。
- ・ 本製品の使用にあたっては、同性能、同仕様のモニタのご利用を推奨します。解像度の違うモニタを使用した場合、解像度の低いモニタの設定にあわせて解像度が制限される場合があります。
- ・ 本製品を使用中、モニタのソフトウェアベースの OSD（On Screen Display）を利用した画像調整が行えない場合があります。
- ・ DualHead2Go デジタル SE のみの制限 - クローンモードにおいて、サポートされる最大解像度は、1920*1200となります。
- ・ DualHead2Go DisplayPort 版のみの制限 - クローンモードにおいて、サポートされる最大解像度は、DisplayPort 出力の場合は、2560*1600、DVI 出力の場合は、1920*1200となります。
- ・ DualHead2Go デジタル版のみの制限 - チップセットにより、2560*1024以上の解像度を設定する場合、16bit カラーでないと設定できない場合があります。



ジャパンマテリアル株式会社
グラフィックスソリューション事業部
<http://www.jmgs.jp/>